

2017年7月19日

農業生産法人 株式会社ミヤモトオレンジガーデン

## 愛媛県「平成 29 年度 農業経営高度化塾」で講義

2017年7月19日、愛媛県立農業大学校で、愛媛県「平成 29 年度 農業経営高度化塾」が開催され、代表の宮本泰邦が講師として講義を行いました。

「地域活性化と販路拡大について」を演題として、自社での取り組みを踏まえ、県内の農業法人代表者、農家、農協関係者、県職員、愛媛大学関係者に向けて、以下の内容で講義を行いました。

1. 経営理念、事業内容
2. 代表の宮本泰邦の就農までの経緯、創業から現在までの取り組み
3. 当社オリジナル商品である『塩みかん』の開発について、構想から商品化、および販売に至るまでを、計画立案から補助事業の活用、営業・販路開拓、プロジェクト管理・立上げ時の課題などの農業の6次産業化に向けた取り組み
4. GLOBAL GAP を認証取得するに至った経緯や目的、準備、審査、取得のメリット、取得後に生産者として実感する GAP がもたらす意識の変化を含めた経営への影響、課題および今後の目標
5. 組織運営体制、人材育成
6. 経営課題、今後の取り組み

今後も引き続き、世界最高品質のみかんを目指して、おいしく、安心安全、高品位・高付加価値のみかんづくりを研究・実践し続けます。

当社は、お客さま、お取引先、従業員とその家族全ての生活者に、みかんを通じて喜んで頂きたいの想いがあります。またみかんだけでなく、野菜・果物の新しい価値創造に努めてまいります。以上

